

取扱説明書

エクシオール

NEW 電動装置

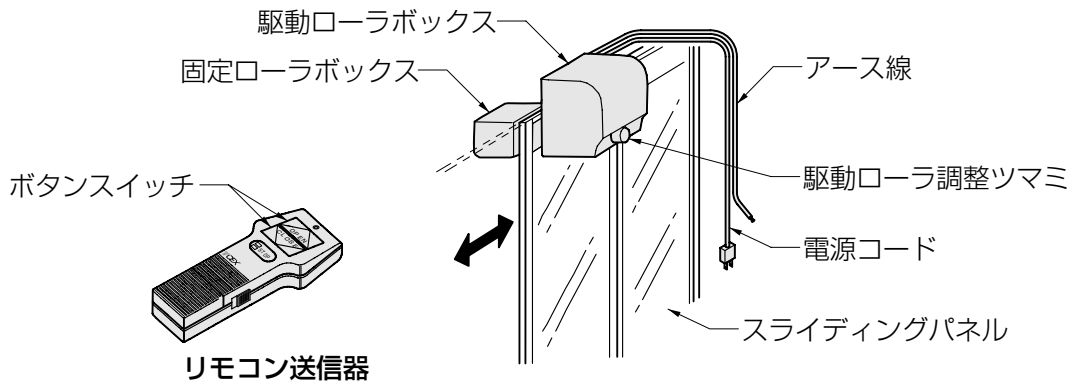
このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

もくじ

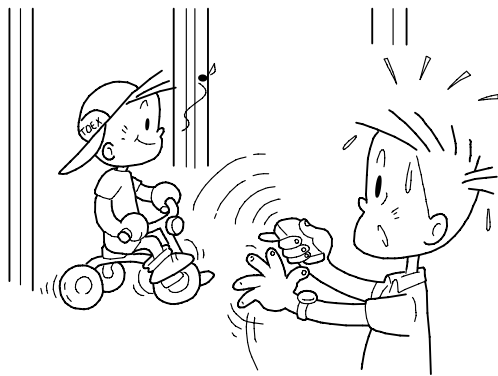
1.各部の名称	1
2.安全のために必ず守ってください	1
3.リモコン送信器コード番号の設定方法	2
3-1 手元にリモコン送信器がある場合	2
3-2 手元にリモコン送信器がない場合	3
4.使用方法	4
4-1 リモコン送信器での操作方法	4
4-2 電動で動かせないときの操作方法	5
4-3 電動作動への切換方法	5
4-4 ご注意とお願い	6
5.調整および交換方法	7
5-1 リモコン電池の交換	7
5-2 調整について	7
6.お手入れについて	8
7.修理を依頼する前に	8
8.保証と修理	9
9.別売り品	10
10.仕様	10

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

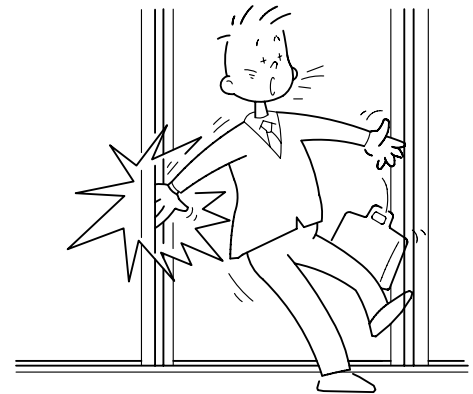
1 各部の名称



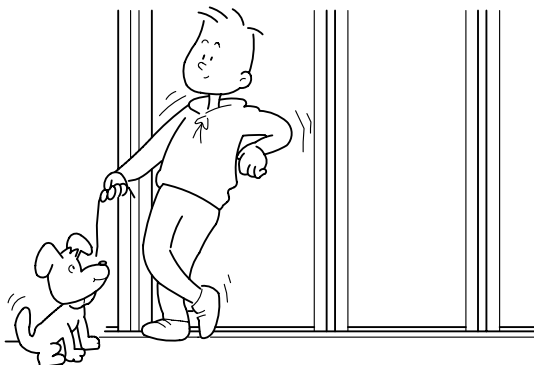
2 安全のために必ず守ってください



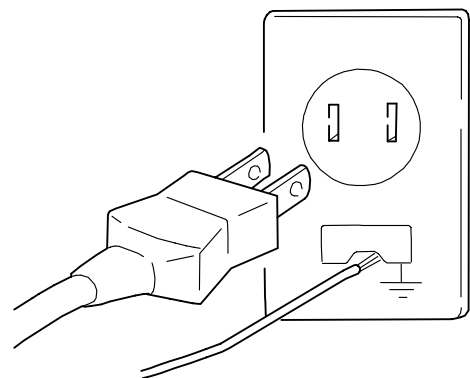
スライディングパネルの開閉時には、障害物がないことをご確認ください。特に小さいお子様には十分注意してください。
思わぬケガをする場合があります。



スライディングパネルが開閉しているとき、パネルとの間にはさまれないように注意してください。
ケガをする危険があります。



スライディングパネルにぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。
ケガをする危険があります。



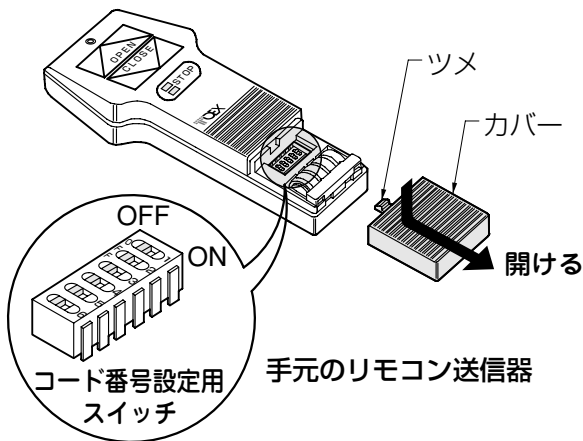
電源コードをコンセントに差し込むときは、必ずアース線をアース端子に接続(あるいは接地)してあることを確認してください。アース線が端子に接続されていない場合、漏電したときに感電などの危険があります。

3 リモコン送信器コード番号の設定方法

リモコン送信器を追加購入（別売り品）頂いたお客様は、ご使用前にコード番号の設定を合わせてください。

破損・損失などで手元に送信器がない(3ページ参照)場合は、受信器側の設定を確認してください。

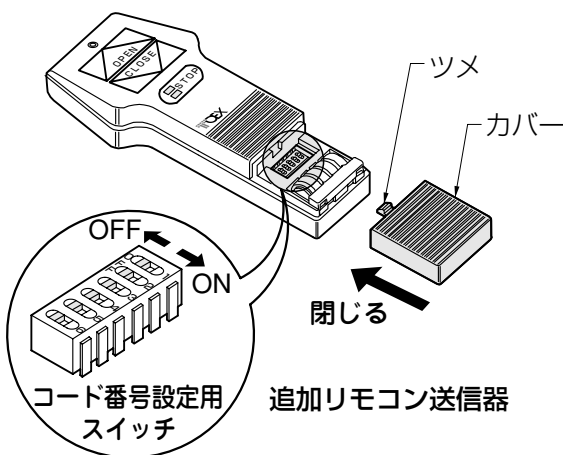
3-1 手元にリモコン送信器がある場合



- ①リモコン送信器のカバーを開けます。
●カバーを押し下げながらスライドさせて開けます。

- ②手元のリモコン送信器のコード番号設定用スイッチ「ON/OFF」位置を確認します。

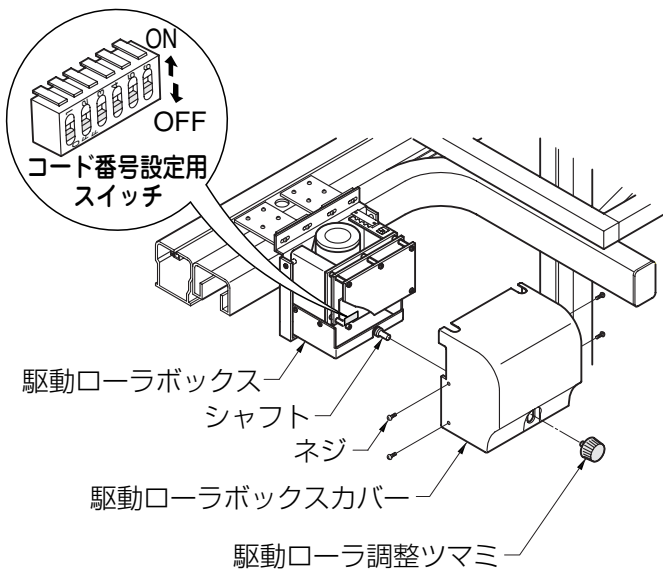
- ③追加リモコン送信器のコード設定用スイッチ「ON/OFF」を同じ位置へマイナスイボの先などでスライドさせコード番号を合わせます。



- ④リモコン送信器のカバーを閉めます。
●カバーのツメを本体の溝に合わせて差し込みます。

3-2 手元にリモコン送信器がない場合

リモコン送信器は受信器側本体(駆動ローラボックス)の設定と対応したコード番号でご使用ください。



①作業する前にコンセントから電源コードを抜いてください。

②駆動ローラボックスカバーをはずします。

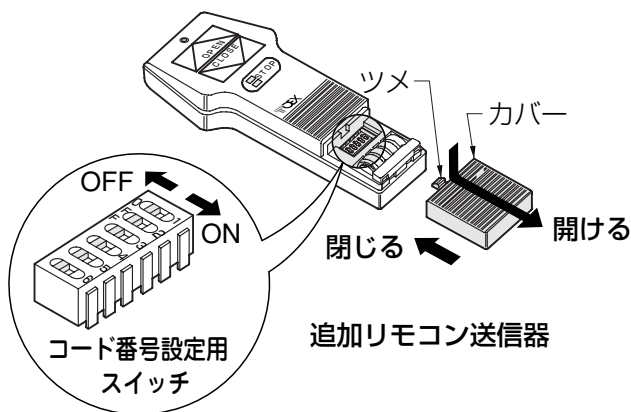
- 駆動ローラ調整ツマミをシャフトから引き抜き、ネジをはずします。

③駆動ローラボックスの、コード番号設定用スイッチの「ON/OFF」位置を確認します。

④リモコン送信器のカバーを開けます。

- カバーを押し下げながらスライドさせて開けます。

⑤リモコン送信器のコード番号設定用スイッチを、設定してある駆動ローラボックスのスイッチ位置と、同じになるように設定します。

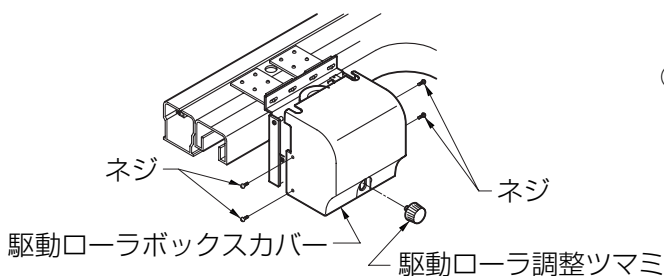


⑥リモコン送信器のカバーを閉めます。

- カバーのツメを本体の溝に合わせて差し込みます。

⑦駆動ローラボックスカバーを取付けます。

- 駆動ローラボックスにカバーをかぶせネジ止めします。
- シャフトに駆動ローラ調整ツマミを差し込みます。



⑧電源コードを差込んで作業を完了します。

ご注意

- 1台のリモコン送信器で操作できるのは、電動装置2台までです。

4 使用方法

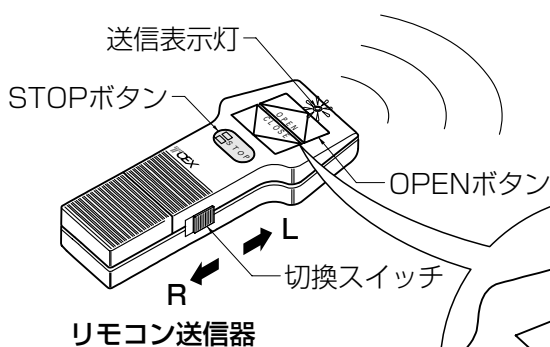
4-1 リモコン送信器での操作方法

リモコン送信器の押ボタンスイッチにてスライディングパネルを操作してください。

(1) パネルを開けるとき

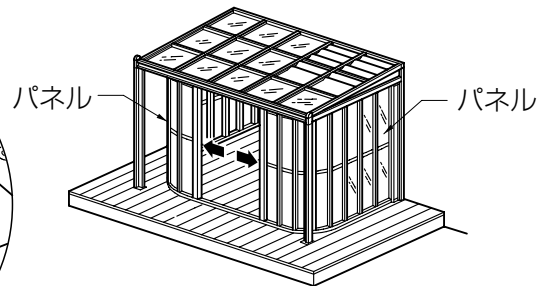
切換スイッチが「R位置」のときは、外観右パネルを作動します。

切換スイッチが「L位置」のときは、外観左パネルを作動します。



①OPENボタンを押すと、スライディングパネルは自動的に開きます。

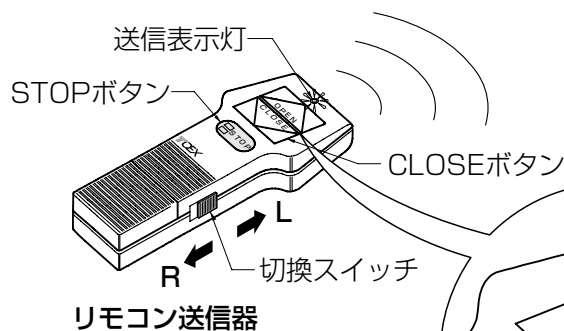
- 送信表示灯が点灯し、送信音「ピーッ」が鳴ります。
- 途中で停止させるときは、STOPボタンを押します。



(2) パネルを閉めるとき

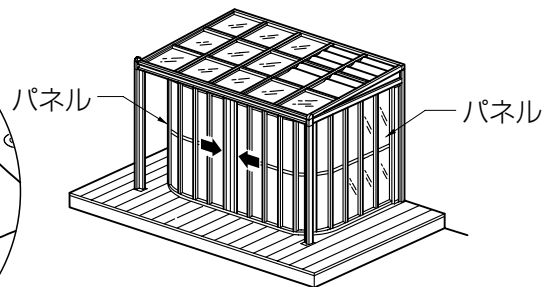
切換スイッチが「R位置」のときは、外観右パネルを作動します。

切換スイッチが「L位置」のときは、外観左パネルを作動します。



①CLOSEボタンを押すと、スライディングパネルは自動的に閉まります。

- 送信表示灯が点灯し、送信音「ピーッ」が鳴ります。
- 途中で停止させるときは、STOPボタンを押します。

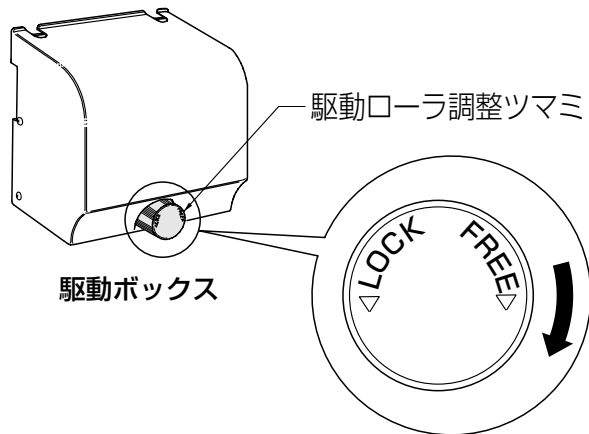


ご注意

- 開／閉動作中に、逆方向の閉または開動作を行なうときは、必ずSTOPボタンを押してから、次のボタンスイッチを押してください。
- 片開き仕様の場合、リモコン送信器の切換スイッチは「L・R位置」どちらでも操作できます。

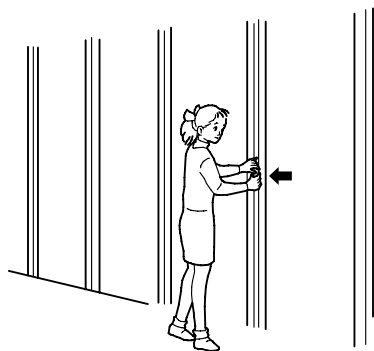
4-2 電動で動かさないときの操作方法

非常(停電・故障)時など電動で動かさないときは、手動で動かすことができます。



次の手順で手動に切換えてください。

- ① 駆動ボックスの駆動ローラ調整ツマミをFREE方向(時計方向 ↻)へいっぱいにもわし、手動に切り換えます。



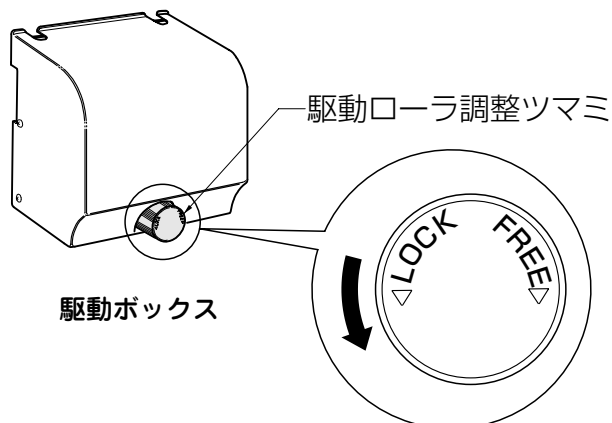
- ② スライディングパネルの中央部を手で持ち開閉します。

ご注意

- 通常は電動操作でご使用ください。スライディングパネルの手動開閉は、非常(停電・故障)時に限り行なってください。
- 駆動ボックスのロックを解除していないとき、スライディングパネルを手で開閉しないでください。無理に力を加えると駆動部破損など故障の原因になります。

4-3 電動作動への切換方法

通常の電動使用に切替える場合は、次の操作をしてください。



- ① 駆動ボックスの駆動ローラ調整ツマミを、LOCK方向(反時計方向 ↻)へいっぱい回します。

- ② その状態から駆動ローラ調整ツマミを1回転半FREE方向(時計方向 ↻)へ戻して電動状態にします。

4-4 ご注意とお願い

(1) リモコン送信器について

- 床に落としたり、衝撃を与えないでください。
- 生活防水構造になっていますが、雨でぬれる場所や、ぬれた物の上に置かないでください。
- バッグの中やポケットに入れないでください。ボタンスイッチが押され、スライディングパネルが動いてしまうことがあります。携帯時の誤動作には十分ご注意ください。
- 温度が60℃以上になるような、夏期炎天下の車内などには放置しないでください。
- リモコン送信の実用到達範囲は約20mですが、周囲の状況により到達範囲が短くなる場合があります。
- 電池が消耗したとき、作動しないことがあります。
- 押ボタンを、0.3秒以上押していない(一瞬ふれた程度の)ときは、作動しないことがあります。
- 2台以上のリモコン送信器から同時に発信したとき、および各種無線器コードにて電話などの電波を受けたときは作動しないことがあります。

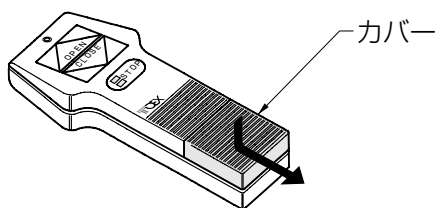
(2) 駆動部について

- 電動作動状態時、スライディングパネルには無理な力を加えないでください。駆動部などが破損する恐れがあります。
- 降雪時、レールおよびスライディングパネルが、雪に干渉されない程度まで除雪してから使用してください。故障の原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
- 製品に関する移設・増設などは、施工店・電気工事店(電気工事有資格者)または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

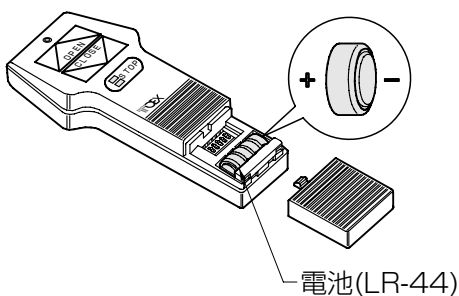
5 調整および交換方法

5-1 リモコン電池の交換

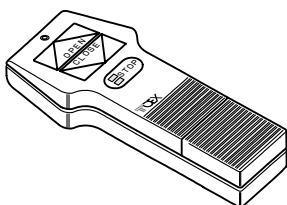
電池が消耗したときは、次の手順で交換してください。



①カバーを押し下げながら矢印方向にスライドさせて開けます。



②新しい電池と交換します。



③カバーのツメを本体の溝に合わせて差し込み、カバーを閉めます。

ご注意

- 電池を交換するときは、プラスとマイナスをまちがえないようにしてください。
- 交換のときは、4個とも新しい電池(LR-44)をお使いください。

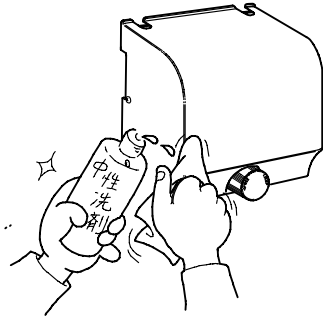
5-2 調整について

電動装置の施工状態または駆動ローラの摩耗などにより条件が変わります。

電動駆動装置またスライディングパネルがスムーズに動かないなど、各部調整を希望される場合には、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

6 お手入れについて

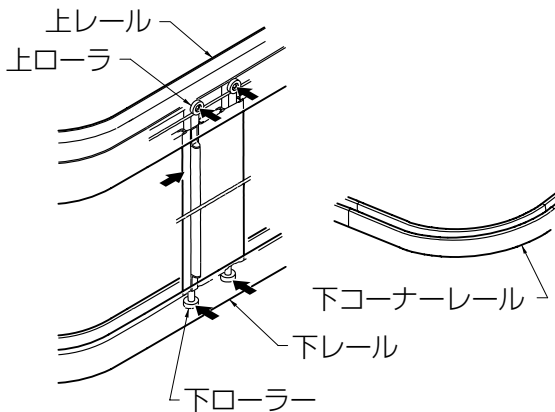
(1) 年に2～3回乾いた布などで汚れを拭きとってください



- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあと、洗剤が残らないように、よく乾いた布で拭き取ってください。

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は、使用しないでください。塗料がはげ落ちることがあります。

(2) 上下ローラー・上下レールの清掃



- パネルの開閉がスムーズに動かなくなったときは、「スプレー式潤滑剤」を矢印の各部分へ、2～3秒スプレーしてください。

- パネルがスムーズに動くように、下レール構内のゴミ、小石などの詰まりを定期的に掃除してください。

7 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。

直らなかったときには修理をご依頼ください。

このようなとき	点 検	処 置
リモコン送信器の送信表示灯が点灯しない（信音がしてない）	リモコン送信器の電池が消耗していませんか。	電池を交換する（7ページ参照）
	リモコン送信器の電池が逆に入っていませんか。	電池を正しく入れ換える（7ページ参照）
パネルがまったく動かない	家側の電源コードが抜けていませんか。	電源コードを差し込む
	リモコン送信器のコード番号は合っていますか。	コード番号を正しく合わせる（2ページ参照）
	押しボタンを押してから2秒たっていますか。	2秒待って再操作
	各種無線器、コードレス電話などを同時に使用していませんか。	同時使用を避ける
パネルがスムーズに動かない	パネル軌道の途中に障害物はありませんか。	障害物を取り除く レール構内清掃

8 保証と修理

(1) 保証期間および保証内容

製品(本体および部材)および施工上の不備により不都合が生じた場合は、工事完了日(検査に合格した日)より1年間無償補修を行ないます。

この期間を過ぎますと有料修理となります。

(2) 保証除外規定

保証期間中であっても、不都合の原因が下記の事項に該当する場合は、補修実費を請求させていただきます。

- お客様の不注意による故障または破損の場合。
- 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買い上げ後の取付け場所の移動、異物の衝撃などによる故障および損傷。
- 火災、水害、雪害、台風、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常気象による故障および損傷。
- 建物本体の異変によって生じた二次的原因による故障、損傷。

(3) 修理について

製品に異常が生じたときは、お取付けの施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

修理を依頼される時下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	保証書に記載されている製品名
施工日	年 月 日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

9 別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- リモコン送信器(LLY01)

送信器を増やしたいときや、あやまって破損・損失したときには商品コード(LLY01)をお申込みください。

10 仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	75W(動作時)
モーター定格出力	15W
リモコン到達距離	約20M(見通し距離)
周 囲 温 度	-10℃～60℃(凍結を除く)
操 作 方 法	微弱電波式リモコン

—お客様相談室—
☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UE005

IF-E①
200304B_1001